



【図書部】 ◇校内締切 8月30日（金）

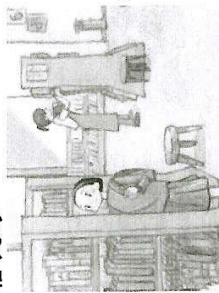
コンクール名 景品等	課 題 対象学年	用 紙 注意事項等	応募票
第70回青少年 読書感想文全国 コンクール ※今年から、 全学年自由課 題になります。 	①課題読書部門 【低学年課題図書】 ・「アザラシのアニュー」 ・「ごめんねでてこい」 ・「おちびさんじゃないよ」 ・「どうやってできるの？チョコレート」 【中学年課題図書】 ・「いつかの約束1945」 ・「じゅげむの夏」 ・「さようならプラスチック・ストロー」 ・「聞いて聞いて！ : 音と耳のはなし」 【高学年課題図書】 ・「ぼくはうそをついた」 ・「ドアのむこうの国へパスポート」 ・「図書館がくれた宝物」 ・「海よ光れ！」 : 3・11被災者を励ました学校新聞 ②自由読書部門 自由に選んだ図書の読書感想文	◇作品は原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。 ◇字数 【1・2年生】 本文800字以内 （400字詰原稿用紙2枚） 【3～6年生】 本文1200字以内 （400字詰原稿用紙3枚） ★書き方の見本を参考に書いてください。 ・二つ折したものを重ねて、ホチキスを2か所する。 ・原稿用紙にナンバリングをする。 ・枠外余白部分に記入すること （課題か自由か、感想文の題名、学年、名前、書名、著者名、出版社名）	⑦

【図書研究の部（多分野）】 ◇校内締切 8月30日（金）

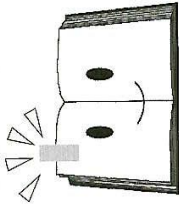
コンクール名 景品等	課 題 対象学年	用 紙 注意事項等	応募票
第11回 図書館を使った調べる学習コンクール	◇鴻巣市内の小中学生を主な対象として、図書館などの本を使って「調べた結果をまとめた作品」・「夏休みの自由研究作品」を募集します。 ◇調べるテーマは自由。※全学年対象 ①小学生の部	①作品のまとめの目安 小学生はA4サイズかB4サイズ（模造紙作品は、たたんで上記のサイズにできるもの） 50ページ以内 ◇調べるときに利用した資料名、図書館名も明記する。	⑧ ※作品の中に学年と名前を記入
○参加者全員に参加賞	②ミニ調べ学習作品 ※次ページにミニ調べ学習のやり方た作品の見本例を紹介しました。 	②B4～A3までの画用紙 1枚で横におさめれば、レイアウトは自由。 中央で谷折りにする。 「調べるテーマ」「予想」「調べた内容」「まとめ」「参考文献」 <u>※参考・引用文献リストを切り取って画用紙に貼ってください。（右下に貼る）</u>	⑨

だれでもできる調べる学習

① 図書館で興味を持った本を探して借りよう



② 本を読んで面白いところにふせん紙をつけよう



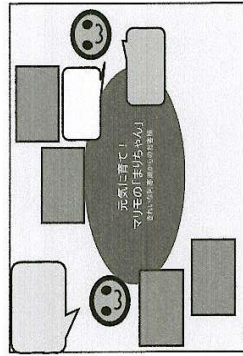
③ ポプラディアや事典でキーワードを引いて情報カードを作ってみよう

マリモってなに？
マリモは球状のたまごを作る藻類に
すんでいて、藻類の一種。特に北海道
の阿寒湖にいるマリモは、美しいので特
別天然記念物に指定されている。
『ポプラディア新訂版』(10巻)45ページ



※どこから写したのか、
そのでどころ(出典)を
書いてね！

⑤ 画用紙に自由にレイアウトして
情報カードをはります。

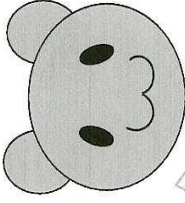


ごま
困ったらいつでも
図書館に相談に
きてね！



「ミニ調べる学習」に挑戦しよう！

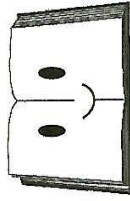
しらす がくしゅう ちようせん



しらす
調べたいこと、
画用紙1枚に
たの
楽しくつめこもう！

としよかん ほん みかた
図書館の本は味方だよ！
なんでも調べてね！

じぶん
自分だけの
オリジナルキャラクターを
活躍させよう！



まいくん
作品づくりのやくそく

- ・テーマは自由です。
- ・作品サイズ A3 まで(297mm×420mm)の紙1枚で、横位置におさめれば、レイアウトは自由です。
- ・中央で谷折りしてください。
- ・折り返したりする工夫があってもかまいませんが、厚みがでないようにしてください。
- ・参考・引用文献リストを切り取って、サンプルのように右下に貼ってください。

◆「図書館を使った調べる学習コンクール」に応募できます◆

鴻巣市立図書館 (鴻巣中央図書館 048-541-1075)
(吹上図書館 048-548-7522)
(川里図書館 048-569-3030)

【書写の部】

◇校内締切 8月30日（金）

コンクール名 景品等	課 題 対象学年	用 紙 注意事項等	応募票														
<p>第42回青少年健全育成 市民のつどい（習字の部）</p> <p>○優秀作品に賞あり ○入選作品は各学級から 2点選出。 ○クリアこうのす展示コ ーナーに、11月22日 （金）～11月27日 （水）の間、展示されます。</p>	<p>◇5年生 「家族」「希望」「勇氣」「仲間」 の中から1つ</p> <p>◇6年生 「大切な命」「夢と希望」「友情の輪」 「温かい心」の中から1つ</p> <p>※5, 6年生対象</p>	<p>◇用紙は、半紙を使用してください。</p> <p>◇学年は「小五」「小六」、または「五年」 「六年」でも可。</p>	なし														
<p>第68回 JA 共済 小中学生書道コンクール</p> <p>○応募者全員に参加記念 品を贈呈</p> <p>◇作品は、返却しません。</p>	<table border="0"> <tr> <td data-bbox="484 803 846 1366">◇条幅の部</td> <td data-bbox="846 803 1097 1366">◇半紙の部</td> </tr> <tr> <td>1年生「つばさ」</td> <td>「うた」</td> </tr> <tr> <td>2年生「はなび」</td> <td>「くるみ」</td> </tr> <tr> <td>3年生「秋まつり」</td> <td>「あさがお」</td> </tr> <tr> <td>4年生「美しい湖」</td> <td>「笑顔」</td> </tr> <tr> <td>5年生「友情の証」</td> <td>「信じる道」</td> </tr> <tr> <td>6年生「豊富な資源」</td> <td>「尊い生命」</td> </tr> </table>	◇条幅の部	◇半紙の部	1年生「つばさ」	「うた」	2年生「はなび」	「くるみ」	3年生「秋まつり」	「あさがお」	4年生「美しい湖」	「笑顔」	5年生「友情の証」	「信じる道」	6年生「豊富な資源」	「尊い生命」	<p>◇1人につき条幅・半紙いずれか1点のみ ◇小学3年生以上は、学年は「漢数字」・氏 名は「漢字」にする。 ※正しい書き方</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1155 927 1387 1229"> <p>図1</p> </div> <div data-bbox="1406 927 1638 1229"> <p>図2</p> </div> </div> <p>名札 名札</p> <p>•半紙3文字の課題の場合の文字配列は、図 2に書いてある通り。その場合の名前の 位置は図1・2いずれも可。</p>	あり ①
◇条幅の部	◇半紙の部																
1年生「つばさ」	「うた」																
2年生「はなび」	「くるみ」																
3年生「秋まつり」	「あさがお」																
4年生「美しい湖」	「笑顔」																
5年生「友情の証」	「信じる道」																
6年生「豊富な資源」	「尊い生命」																

【図工の部】

◇校内締切 9月2日（月）

※図工の作品は折ったり、丸めたりしないようにしましょう。

コンクール名 入賞・景品等	課 題 対象学年	用紙 注意事項等	応募票
火災予防ポスター ○最優秀作品1名など ○入賞作品は市内公共 施設に掲示	◇防火標語 「守りたい 未来があるから 火の用心」 に合った自由な発想でイメージした図案 ※3年生以上が対象	◇A3サイズ ◇防火標語「お出かけは—マスク 戸締り—火の用心」を必ず書く。 ↓ 「守りたい 未来があるから 火の 用心」	◎画用紙の裏に、学 校名、学年、組、 氏名(ふりがな記 入)を書く
明るい選挙啓発ポスタ ー ○文部科学大臣賞など ○審査対象となった作 品のみ参加賞あり	◇明るい選挙を呼びかけることを内容に、 自由に表現する。 ※全学年対象	◇四つ切り(54.2cm×38.2cmか、 (38.2cm×27.1cm)もしく は、それに準じる大きさの画用紙 ◇描くための材料は自由(紙や布な ど、絵具材料だけに限らない)	◎ポスター裏面右 下に、県名、学校 名(正式名称)、 学年、氏名及びふ りがなを書く
交通安全ポスター ○金賞、銀賞など ○審査対象となった作 品のみ参加賞あり	◇交通安全についての的確に表現し、広く 県民一般に 交通安全に関する理解と実 践をよびかけるもの。 ※全学年対象	◇低学年の部(1~3年生) 八つ切り(B4サイズ) ◇高学年の部(4~6年生) 四つ切り(B3サイズ) ※ポスターの図柄となる標識等が 誤って描かれないようにするこ と。 ◇応募作品は、返却しません。 ◇応募票を裏面右下に貼る。	②
ごはん・お米とわたし	◇稲作の農業とお米への学びを深める、 お米・ごはん食・日本食の重要性・稲 作農業の多面的な働きなどを広く周知 するもの。	◇全学年 (B3サイズまたは4つ切り)	③
第42回 全国児童画コンクール (画用紙裏に詳細)	◇絵の題は自由(ただし版面及び貼り絵 は不可) ※全学年対象	◇専用の画用紙に描く。使用する画 材は自由。	◎画用紙に 書く
動物愛護ポスター	◇動物(犬・猫)愛護に関するもの。 ※全学年対象	◇用紙の大きさA3判 ◇紙質・色彩は自由	◎画用紙の裏に ・住所 ・氏名 ・学校名 ・学年を書く
税に関する絵はがき コンクール ○応募者全員に参加賞 あり	◇税に関するもの。 (税金で造られている建物・施設、税金 で購入される物、税金で行われている 仕事など) ※5・6年生対象	◇付属の「専用はがき」または「官 製はがき」に税に関する絵を描い て応募してください。	◎専用はがきに氏 名、学校名、学 年を書く ※官製はがきの場 合、表面に氏名 等を記入してく ださい。

【作文の部】

◇校内締切 8月30日（金）

コンクール名 景品等	課 題 対象学年	用 紙 注意事項等	応募票
<p>第49回 「ごはん・お米とわたし」</p> <p>○埼玉県知事賞1点など ○優秀賞 30点 入賞者には賞状と記念品 が進呈されます。 ○全員に参加賞あり</p>	<p>◇テーマ 毎日のごはんでおいしかったことや家族との コミュニケーション、お米・ごはん食に関して の思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自 由に表現してください。自由な「題」をつけて 作文を書いてください。</p> <p>※全学年対象</p>	<p>◇1年生～3年生（400字詰原稿用紙 1, 5枚以上2枚以内） 4年生～6年生（400字詰原稿用紙 2, 5枚以上3枚以内）</p> <p>◇1枚目の1行目に作品の題名、2行目に学 校名、学年、氏名、3行目から本文を書 き出します。</p> <p>◇必要事項を応募票に記入し、最終ページの 裏面中央に、のり付けしてください。作 品は、開いた状態で、右上にホチキスで とめて提出してください。</p> <p>◇応募作品は、返却しません。</p>	<p>③</p>
<p>第57回 「手紙作文コンクール」</p> <p>○文部科学大臣賞など ○全員に参加賞あり</p>	<p>◇テーマ 「特定の相手に自分の体験したことや考えなど を伝える」</p> <p>①はがき作文部門（審査基準）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こんな手紙をもらったら嬉しい、楽しい。」 と感じられる作品。 ・コミュニケーションの価値や楽しさを実感で きる作品。 ・手紙の良さを伝えるきっかけとなる作品。 ・書くことの大切さ、手書きの良さが学べる作 品。 <p>②絵手紙部門（審査基準）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵とメッセージが調和し、いきいきと表現さ れている作品。 ・「こんな手紙をもらったら嬉しい、楽しい。」 と感じられる作品。 ・コミュニケーションの価値や楽しさを実感で きる作品。 ・絵手紙としての創意工夫がある作品。 <p>※全学年対象</p>	<p>◇はがき作文部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語で手書きされた作品 ・絵のみがはがきの面積の4割以上を占める 作品は、絵手紙部門で応募する。 <p>◇絵手紙部門</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵とことばで表現された手書きの作品 ・文字が一切なく絵のみの作品は、審査対象 外。 <p>◇ともに「はがき」を使用する。 大きさ「縦 14～15.4 cm×横 9～10.7 cm」 重さ「2g～6g」材質「紙」</p> <p>◇応募票に必要事項を記入し、作品の裏面に 貼り付ける。</p> <p>◇応募作品は、返却しません。</p>	<p>④</p>

【研究の部(家庭科・発明)】 ◇校内締切 8月30日 (金)

コンクール名 景品等	課 題 対象学年	用紙 注意事項等	応募票
<p>発明創意くふう展</p> <p>○知事賞、教育長賞等あり</p>	<p>○展示部門</p> <p>◇家庭生活に役立ち、実際に使えるもの。既製品ではなく、創意工夫をして発明したもの。子どもらしいアイデアにあふれたもの。暮らしを豊かにするもの。</p> <p>※全学年対象</p>	<p>◇布、糸、毛糸、木、竹、紙類、ビニル、空き缶、空き瓶、その他身近な材料を使って製作する。(廃品の利用も可)</p> <p>◇縦、横、高さが各60cm以内。重さ20kg以内。</p> <p>◇説明書は、B2判(縦72.8cm×横51.5cm)以内で、1作品1枚とする。(ただし、説明書が必要な作品のみ)</p>	<p>なし</p>

【その他】

◇校内締切 9月4日（水）

コンクール名 景品等	課 題 対象学年	用 紙 注意事項等	応募票
<p>「夢の電車イラストコンテスト」</p> <p>○入賞作品は「第34回埼玉県産業教育フェア」において展示発表及び表彰します。</p>	<p>テーマ「わたしが乗りたい夢の電車」</p> <p>応募資格：小学校3年生～6年生</p>	<ul style="list-style-type: none"> • A4サイズの大きさと、ケント紙のような厚手の用紙を横置きにして描いてください。 • 色もつけてください。画材は問いません。 • 所定の応募用紙に必要事項を記入し、応募作品の裏面に貼付してください。 • 応募作品は返却しません。 	<p>⑤</p>
<p>「アイデア弁当コンテスト」</p> <p>○入賞作品は「第34回埼玉県産業教育フェア」において発表及び表彰を行います。</p>	<p>テーマ「～私たちの住んでいる埼玉をアピール～みんなを幸せにする埼玉ご自慢弁当」</p> <p>応募資格：小学校3年生～6年生</p> <p>※優秀作品をもとに、県内の高校生が「アイデア弁当」を調理作成します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 作品はイラストで応募してください。 • イラストは A4判用紙1枚に大きく描いてください。 • ケント紙などのしっかりとした紙を使用し、色もつけてください。画材は問いません。 • 所定の応募用紙に必要事項を記入し、お弁当のイラストの裏面に貼付してください。 	<p>⑥</p>

埼玉県科学教育振興展覧会(地区展)に出品される児童・生徒ならびに保護者の皆様へ 出品作品の埼玉県理科教育研究会ホームページ掲載について

県中央展事務局

この度は、埼玉県科学教育振興展覧会（地区展）へご参加くださりありがとうございます。作品出品に当たって、下記の内容を事前にご確認いただき、ご承知おきくださいますようお願いいたします。

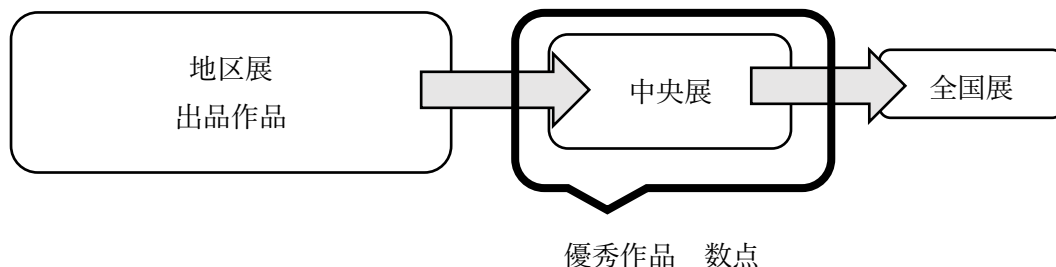
1 著作権・肖像権の許諾依頼について

生徒の作品には、生徒に著作権があります。また、作品中の写真についても肖像権は生徒本人にあります。そこで、本来ならば、埼玉県理科教育研究会ホームページへの作品の掲載にあたっては、生徒をはじめ、保護者の皆様に承諾をいただかなければなりません。が、本展覧会（中央展）においては、出品とともに著作権等の許諾をいただいたものとみなしますことをご了承ください。

なお、生徒本人の顔写真については、埼玉県理科教育研究会ホームページ作成規定（埼玉県理科教育研究会ホームページ <https://www.sairiken.com/> に掲載）とその趣旨に鑑み、掲載はいたしませんので、作品中などに児童・生徒の顔写真等が映らないようご配慮をお願いいたします。

本ホームページ作成規定とその趣旨をご理解いただき、優れた作品の掲載に御協力・御了承を願います。

2 中央展への出品とホームページ掲載対象について



各地区展で優秀作品に選出された場合、その作品は中央展へ推薦されることになります。この中央展出品作品を埼玉県理科教育研究会ホームページに出品目録（児童・生徒の所属校、学年、氏名、指導教諭、受賞内容等）とともに掲載する予定です。掲載期限は特に設けません。

3 中央展表彰式への出席について

中央展審査において優秀と認められた作品を作成した児童・生徒は、中央展表彰式への出席をお願いいたします。令和6年度は10月30日（水）10時～11時30分になります。当日、新聞社等の取材が入る予定です。当日の指導者の先生方や学校職員の引率が困難な場合には、保護者の方に引率をお願いいたします。詳細は、在籍している学校の先生にお問い合わせください。

担当	埼玉大学教育学部附属中学校	谷津 勇太
電話	048-862-6891	
FAX	048-865-6484	

【児童・生徒の皆さん、並びに保護者の皆様へ】※記載事項を御承諾の上、出品していただきますようお願いいたします。

令和6度 第75回埼玉県科学教育振興展覧会の作品募集について

埼玉県理科教育研究会 鴻巣支部長
(鴻巣支部=鴻巣市・北本市・桶川市)

1 趣 旨

埼玉県内の児童生徒が、自然に親しみ、科学的に解決するといった探究する機会を通して科学的研究物をまとめることにより、児童生徒の資質の向上を図るとともに、科学教育の振興に資する。

2 主 催

埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会、埼玉県科学教育振興会、埼玉県理科教育研究会

3 本展覧会の詳細

(1) 作品の応募について

- ア 作品を応募する児童生徒は、作品を自分の所属する小・中学校へ学校の定める日までに提出してください。(各小・中学校の締め切り日は各学校に確認してください。)
- イ 提出された作品は、鴻巣・北本・桶川の各市内で行う厳正な審査に基づき、優秀と認められた作品(賞の付け方は市によって異なります。)を「埼玉県科学教育振興展覧会鴻巣支部審査会」に推薦出品します。
- ウ その後、「埼玉県科学教育振興展覧会鴻巣支部審査会」での審査において、鴻巣市・北本市・桶川市より推薦された作品のうち、最優秀と認められた作品(小学校2点, 中学校2点を上限とした作品)を「埼玉県科学教育振興展覧会(中央展)」に推薦出品いたします。

(2) 作品の出展に関する規程について

- ア 埼玉県理科教育研究会のホームページ(<https://www.sairiken.com/>)に掲載している『研究のまとめ方』を参考にするとよいでしょう。
- イ 作品は、**A4レポート8枚以内とする。**
※表紙を付ける場合、表紙もページ数にふくみます。
※写真、データ等の資料を8枚以外に添付することはできません。(8枚の中にふくまれます。)
- ウ 過去に埼玉県科学教育振興展覧会に出品したもの及び、他の作品展等に応募したものの出品は認めません。ただし、研究の方法に改良点の見られるもの、考察や結論等に発展の見られるものは、この限りではありません。
- エ 作品の制作において、参考にした資料及び文献等は、**必ず明記してください。**
- オ 共同研究の場合、研究者のうち**最高学年の者を代表者**として、その代表者の学年に出展してください。
- カ 観察・実験のデータや写真等の資料を複数の作品に使用することは認めません。
- キ **作品には、原則、顔写真や家の場所など個人情報記載しないようにする。やむを得ず掲載する際は、写真を加工して個人が特定できないように処理する。**(審査結果によってはホームページでの作品公開となるため。)

(3) 埼玉県理科教育研究会のホームページ(<https://www.sairiken.com/>)での作品公開について

埼玉県科学教育振興展覧会(中央展)に出品した作品は、出品目録(児童・生徒の所属校、学年、氏名、指導教諭、受賞内容等)とともに、埼玉県理科教育研究会ホームページにおいて公開されます。つきましては、以下のことをご了解の上、応募いただきますようお願いいたします。

- ア 作品の出品をもって、ホームページへの掲載に関する著作権等の承諾を作成者および保護者様に得たものとする。
- イ 作品をホームページに掲載し公開する場合は、事前に保護者に了承を得ること。

※(3)については、別紙「出品作品の埼玉県理科教育研究会ホームページ掲載について」を参照してください。

(4) 作品の審査について

- ア 鴻巣支部審査会は、鴻巣支部内の理科教育に関わる教職員等で行います。
- イ 応募した作品の審査結果については、10月上旬までに正副支部長より所属校へお知らせします。

(5) その他

- ア 北足立南部地区科学教育振興展覧会(南部地区展)を行いません。(令和5年度より廃止)
また、鴻巣支部展および各市の科学展につきましても、会場での展示を実施いたしません。

※記載内容について、不明な点がありましたら、各校の科学展担当の先生にお問い合わせください。